

DREAMING No.1

令和6年4月15日
長崎市立福田小学校
学校だより
校長 寺田 成広

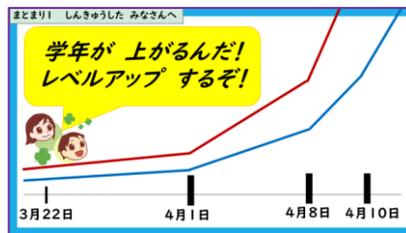
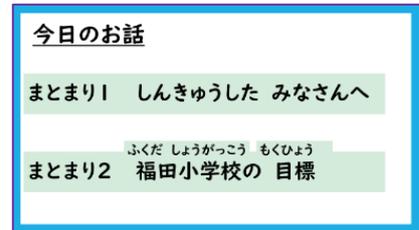
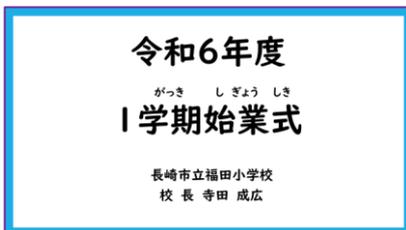
心を満たし、夢や願いを叶える学校 ～見つめよう 認めよう～

入学式実施、全校児童がそろいました

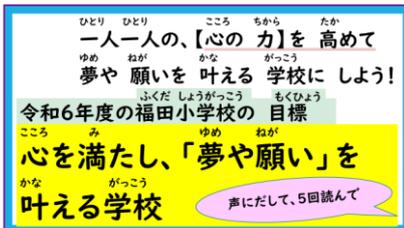
4月10日(水)入学式を実施し、55名の新入生を迎えて全校児童349名が揃い、福田小学校の令和6年度が本格的にスタートしました。

はじめまして。今回の異動で本校校長として着任しました寺田成広(てらだしげひろ)です。明治5年に現在の福田小学校の前身が創立したという歴史ある学校に赴任し、喜びと同時にかけ取りを誤らぬようにという責任を感じています。子どもたち、保護者・地域の皆様と積極的にコミュニケーションをとり、早く福田小、福田地区に慣れたいと思っています。よろしくお願いします。

さて、新年度スタートの1学期始業式では、下のスライドを示しながら、今年度の福田小学校の目標等について話しました。



子どもたちは(大人もそうですが)、新年度スタートには、新しい環境にそれぞれやる気が高まるものです。これを後押しするために出したのが、左のスライドです。3月22日は前年度の修了式の日、その日から徐々に上がってきた気持ちを、始業式を境に一気に高めていこうと呼びかけました。ちなみに、青の線は、2～5年生、赤の線は6年生を表しています。最高学年として、学校のリーダーとして、下学年以上に「レベルアップするぞ!」という意欲をもってこの一年間を過ごしてほしいと思っています。



話の柱2では、「何かを為すには、それを生む力がある。福田小が掲げてきた『夢や願い』を叶えるためにも、その力が必要で、それは、【一人一人の心の力】であること」を話しました。

心が満たされて、心の力が強まれば、人は必ずと自分自身を高めようとする心理学の理論があります。ぜひ福田小の子どもたちがこの状態になり、

「夢や願い」を叶えるための具体的な動きをしてほしいと思い、令和6年度の学校教育目標を【心を満たし、「夢や願い」を叶える学校】としました。「心を満たし」については、次号以降でお伝えします。